

JCCP 直轄研修_カスタマイズドコースプログラム実施概要

Course No. CPJ-5-17 July 12 - 20, 2017

コース名：プログラムフォーミュレーションコース（PFC）

担当者：北原ますみ

<会議設立の背景と目的>

アジアの石油下流分野での協力強化に要望が高まっていることから、今年度はインドネシアとミャンマーに焦点を絞り、各組織の実情・問題点や要望を把握した上で、次の JCCP 事業につなげることを目的としてこのコースを実施した。

<会議内容>

PERTAMINA, MIGAS（インドネシア）、MOEE（ミャンマー）から人事部門と製油所部門のそれぞれの実務担当者と責任者を招聘し、以下の内容で実施した。

- （1）事前に回収した要望書を基に、事業別・組織別に協議を行い、人材育成事業および技術協力事業の実実施計画を明確にした。
 - ①人材開発事業
 - ・ 2017・2018 年度の人材育成計画の説明と概要紹介
 - ・ 2017・2018 年度の CP0/CPJ の要望の確認
 - ・ 2017・2018 年度の CP0/CPJ の実施計画に関する協議
 - ・ JCCP 研修コースの特徴、他研修機関との違いについて説明
 - ②技術協力事業
 - ・ 技術協力（基盤整備事業）の概要と説明
 - ・ 2018 年度の技術協力案件の説明と紹介及び課題や事業の進捗状況の確認
- （2）協議をとおして、JCCP スタッフとの信頼関係の構築、および日本及び JCCP 事業活動に対する理解度の向上を図った。
- （3）参加者のプレゼンテーションにより、各組織のダウンストリームの現状、人材育成等を把握した。
- （4）会員会社のビジネス展開のため、個別面談の時間を設けた。

<まとめ> プルタミナ、MIGAS、MOEE（ミャンマー）の個別面談にて、それぞれの要望と JCCP 側の提案のすり合わせを行ったことにより、今後のカスタマイズド研修や技術協力の実施に向け、更に深く協議することができた。また、face to face で話すことにより、JCCP スタッフとの信頼関係の構築と JCCP 事業活動に対する理解度の向上を図ることができた。

<実地研修先> JFE スチール西日本工場
コスモ石油株式会社 新柏サービスステーション
JXTG エネルギー株式会社 根岸製油所

<参加国> 2カ国（国名）インドネシア、ミャンマー / 合計10名



JFE スチール
西日本製作所訪問



JXTG エネルギー
根岸製油所訪問



コスモ石油
新柏サービスステーション
訪問



技術協力部との
打ち合わせ



人材開発部との
打ち合わせ